

市町合併

上三川町は 宇都宮地域合併協議会から 脱退することに決定しました

町民の皆様へ

市町村合併につきましては、「市町村の合併の特例に関する法律」の趣旨に基づき、町民の意向を最大限尊重した中で、進めてまいりました。

具体的には、上三川町の全地区を対象とした座談会、更には広報等で合併に関する情報の提供を行ない、その必要性や組合わせについて、平成14年12月に有権者の約半数に当たる11,000人にアンケートを実施し、民意に従い宇都宮市を中心とする合併を推進してまいりました。

今回、宇都宮地域合併協議会において概ね合併に関し必要な協議が終了し、新市の骨格が見えてまいりました。そこで、新市のマスタープランである市町建設計画、支所で担う事務、サービスと住民負担等について座談会や広報等で詳しくお知らせした後、宇都宮市を中心とする合併の是非を問うアンケートを全有権者を対象に実施いたしました。

結果につきましては、回答率64・9パーセント、そのうち合併に反対する意見が66・2パーセントと大勢を占める結果となりました。

この結果につきましては、町民の皆様意向であり、最大限尊重していかねばならないものと判断をいたしました。そこで、9月の定例会において「宇都宮地域合併協議会から脱退することについて」議会の承認を得、過日、正式に宇都宮地域合併協議会に脱退の申し入れを行なったところでございます。

今後の町政につきましては、厳しい行財政運営になると予想されますが、超少子高齢化・地方分権



に対応するため、一層の行政改革を断行しながら創意工夫をこらし、町民の皆様と力を合わせ「魅力あるまちづくり」を行なうてまいりたいと、決意を新たにしております。

これまで、多くの町民の皆様から様々なご意見や激励を賜りましたことに心から感謝し、今後とも町政運営に、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご報告とさせていただきます。

上三川町長

猪瀬 成男

市町村合併に関するアンケート調査結果

1 調査の概要

①対象者

平成16年7月1日現在で、町の住民基本台帳に登録されている20歳以上の人を対象とし、発送までに死亡、または転出した人は除きました。

②方法

(1) 郵送(往復はがき)による発送、回収。

(2) 結果の集計は、外部専門業者に委託。

③期間

8月25日を期限として、8月10日付けで発送。

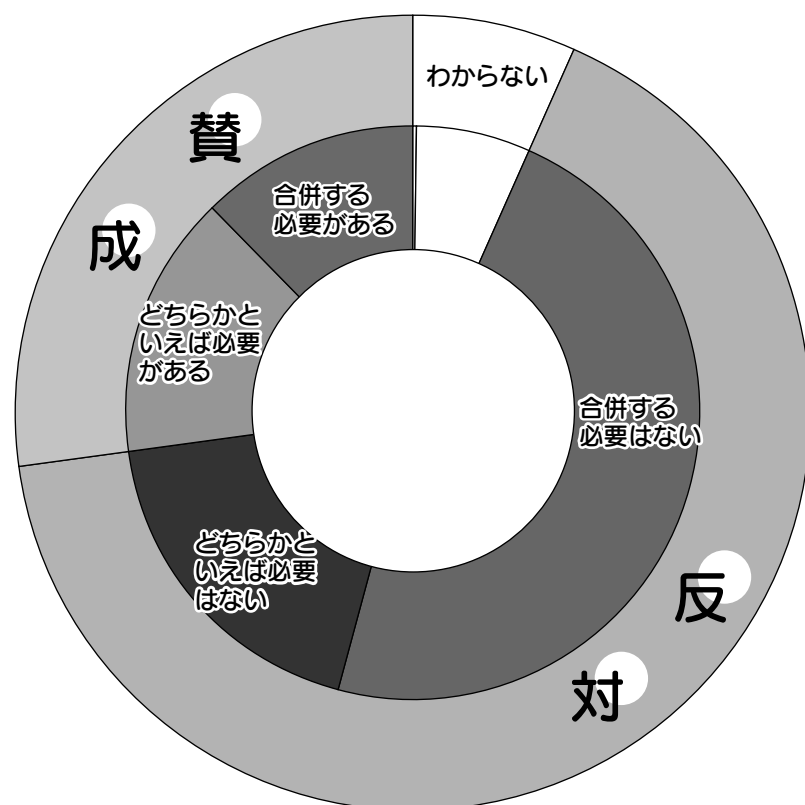
④発送数・回収数

発送数	23,482人
回収数	15,248人
回収率	64.9%

2 回答結果

宇都宮市を中心とする合併について

項目	人数	比率	
1. 積極的に合併する必要がある	1,880人	12.3%	賛成 27.2%
2. どちらかといえば合併する必要がある	2,261人	14.8%	
3. どちらかといえば合併する必要はない	2,844人	18.7%	反対 66.2%
4. 合併する必要はない	7,249人	47.6%	
5. わからない	982人		6.4%
無回答等	32人		0.2%
合計	15,248人		100.0%



回答者全体では、「合併する必要はない」が、47.6%と半数近く、積極的な反対を回答する者が圧倒的多数となっています。そこに「どちらかといえば合併する必要はない」を加えると66%と、回答者のほぼ3分の2をしめ、賛成する意見に対して2.5倍近い大差となりました。

合併に賛成する回答をしている人は、「積極的に合併する必要がある」、「どちらかといえば合併する必要がある」

ある」を加えても27%で、回答者の4分の1強という結果になりました。

傾向としては、性別・年代を問わず同様であり、住民の大勢が合併に反対していることを表した結果になりました。

▼問い合わせ先
総務課 秘書庶務係
☎9113